

山田 貴子 議員

「書」を生かした まちづくりを

問 本市とゆかりのある橘逸勢・空海・川村驥山を生かした「書のまちふくろい」を町おこしにできないか。

答 来年計画されている袋井・三ヶ日地縁サミット等の活動は、市民が地域の歴史を知るきっかけづくりや、書を通じた文化活動への意識向上に繋がると考えられる。歴史史料の提供や広報など情報発信に協力していきたい。

今年度の全国学力調査の結果は

問 今後どのように生かすか。

答 思考ツール活用研修会で先生の授業改善を図り、思考ツールを活用した学びを充実させ、子どもたちの考える力を育むため対策を講じている。



橘逸勢供養塔 (用福寺)

夜間中学の必要性は

問 十分な義務教育を受けられなかった人の学び直しに対応する「夜間中学」が必要ではないか。

答 不登校の生徒も外国籍の生徒も、自らの夢に、夢の実現に向かって努力をし続けることができていることから、現時点で夜間中学校の設置は考えていない。

鈴木 弘睦 議員

明るい選挙

問 投票率向上のため、どのような取り組みを行っているか。

答 現在、市中央部・南部には期日前投票所はあるが、市北部にはない。他自治体の先進事例を参考に、商業施設等への期日前投票所の設置や移動期日前投票所の設置等について、今後検討していきたい。

問 公務員の選挙運動はどこまでが許され、どこまでが禁止されているのか。

答 公職選挙法では、地位を利用した選挙運動は禁止。地方公務員法では、特定の人を支持する目的等を持って、勧誘運動をするなど政治的行為が制限されている。公務員は、政治的団体の役員になることはできない。市民の疑念や、不信感を招くことがないよう全職員に対して綱紀の保持を求めている。

子ども会の現状は

問 市子連の意義は。

答 全市域で組織される市子連は、地区対抗ドッジボール大会などで単位子ども会同士の交流を広げることや、世話役の方々に活動中の事故を未然に防ぐスキルを身につける安全研修などを行っている。昨年度から子ども会サポーターズの仕組みを導入し、熱気球に乗る体験など、新しい事業が始まっている。



三川地区 熱気球搭乗体験